【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和5年1月26日(2023.1.26)

【公開番号】特開2021-122694(P2021-122694A)
【公開日】令和3年8月30日(2021.8.30)
【年通号数】公開・登録公報2021-040
【出願番号】特願2020-20371(P2020-20371)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３０４Ｄ
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】令和5年1月18日(2023.1.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
特定領域が設けられた大入賞口を有する弾球遊技機であって、
始動口への入球に起因して抽選を行う抽選手段と、
前記抽選で当選したことに起因して前記大入賞口を開放する小当り遊技を実行する小当り遊技実行手段と、
前記小当り遊技において、前記特定領域へ遊技球が進入することにより大当り遊技を実行する大当り遊技実行手段と、
遊技球の前記特定領域への進入に応じて第１入球音を出力する出力手段と、
を備え、
前記出力手段は、
　前記小当り遊技において、遊技球の前記大入賞口への進入に応じて、前記第１入球音よりも小さい第２入球音を出力し、
　前記大当り遊技では、遊技球の前記大入賞口への進入に応じて、前記第１入球音よりも小さい第３入球音を出力すること、
を特徴とする弾球遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
　上記課題に鑑みてなされた請求項１に係る発明は、特定領域が設けられた大入賞口を有する弾球遊技機であって、
始動口への入球に起因して抽選を行う抽選手段と、
前記抽選で当選したことに起因して前記大入賞口を開放する小当り遊技を実行する小当り遊技実行手段と、
前記小当り遊技において、前記特定領域へ遊技球が進入することにより大当り遊技を実行する大当り遊技実行手段と、

遊技球の前記特定領域への進入に応じて第１入球音を出力する出力手段と、
を備え、
前記出力手段は、
　前記小当り遊技において、遊技球の前記大入賞口への進入に応じて、前記第１入球音よりも小さい第２入球音を出力し、
　前記大当り遊技では、遊技球の前記大入賞口への進入に応じて、前記第１入球音よりも小さい第３入球音を出力する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
　なお、弾球遊技機は、始動口への入球に起因して抽選を行う抽選手段と、抽選で当選したことに起因して行われる大当り遊技におけるいずれかのラウンドで開放される少なくとも１つの大入賞口と、をさらに備えても良い。そして、入賞口は、いずれか１つの大入賞口として構成されており、ラウンドの１つとして、特定期間として構成された特定ラウンドが設けられており、付与手段は、特定ラウンドにおいて、遊技球が特定領域に進入すると、前記特典を付与しても良い。また、出力手段は、特定ラウンドにおいて、遊技球の特定領域への進入に応じて第１入球音を出力すると共に、遊技球の入賞口への進入に応じて音声を出力しないか、又は、該進入に応じて第１入球音よりも小さい第２入球音を出力しても良い。